

## 那珂川市文化芸術推進計画策定に向けた意識調査計画

### 1. 調査の目的

- 那珂川市におけるこれからの文化芸術施策の役割を明確化し、本市の特性を活かした文化芸術推進の指針となる「那珂川市文化芸術推進計画」の策定に取り組んでいく。
- 文化芸術推進計画の策定にあたり、市民の文化芸術鑑賞・活動の実態や文化芸術に対する満足度、文化施設や文化施策に対するニーズ等把握するため、市民意識調査を実施する。
- 調査にあたっては、①市内18歳以上の市民、②子ども（小学生・中学生）、③ミリカローデン来館者の3つを検討する。

### 2. 市内18歳以上の市民

#### (1) 調査対象

- 市内在住18歳以上の市民3,000人（男：1,500人、女：1,500人）
- 男女それぞれ、住民基本台帳から本市の人口構成に応じて均等抽出する「比例配分法」により無作為に抽出。

#### (2) 調査方法

##### ①郵送配布、郵送回収

- 回収率を上げるため、往信用封筒は市封筒を使用し、那珂川市名の依頼状を同封する。
- 返信用封筒の返送先は受託業者とする。

##### ②ウェブアンケートによる回収

- 依頼状にウェブアンケートの回答フォーム URL や QR コードを掲載し、ウェブアンケートへ誘導する。
- パソコンやスマートフォンなど、使用デバイスの画面に合わせて表示可能。

#### (3) 調査期間

- 令和4年11月下旬～12月中旬の3週間程度

#### (4) 目標回収数

- 1,000件程度（回収率3割程度）  
参考：令和3年住民意識アンケート 回収率 35.20%

(5) 調査内容

- A4 版 9 ページ程度 (30 設問程度、選択式問題をメイン)

| 項目           | 主な内容 (設問)  |
|--------------|--|
| 全般           | ●「那珂川市の文化」について思い浮かべること   |
| 文化芸術<br>実践活動 | ●文化芸術の活動経験の有無 ●具体的な活動内容 ●活動しない理由<br>●情報入手先 ●活動した地域・施設・頻度   |
| 文化芸術<br>鑑賞   | ●文化芸術の直接鑑賞経験の有無 ●具体的な鑑賞内容<br>●直接鑑賞しない理由 ●情報入手先 ●鑑賞した地域・施設・頻度   |
| 文化芸術<br>環境評価 | ●文化芸術鑑賞・実践環境の満足度   |
| 文化芸術<br>援助活動 | ●援助活動 (ボランティア活動等) の有無  |
| 振興施策         | ●私生活における文化芸術 ●将来像の姿 ●市が力を入れるべき施策<br>●文化芸術と結びつきが強くなれば良い分野<br>●ミリカローデン那珂川の活用に期待すること ●市民文化祭<br>●市に対する意見 ●自慢できる文化的資源 |
| 個人属性         | ●年齢 ●性別 ●居住学校校区 ●家族構成 ●18 歳未満の子どもの有無<br>●居住年数 ●職業<br>●ウェルビーイング (幸福度・健康状態・社会的つながり)<br>●文化関係団体への加入状況               |

(6) 集計・分析

- 回収された調査票データ及び記述回答の入力、チェックを行い、単純集計及び下記 6 つの項目についてクロス集計を実施。
  - ・年齢
  - ・性別
  - ・居住学校校区
  - ・18 歳以上の子どもの有無
  - ・職業
  - ・文化関係団体への加入状況

### 3. 子ども（小学生・中学生）

#### （1）調査対象

- 全国学力調査に合わせ、小学5年生と中学2年生を対象として各校校長に提案予定
- 福岡女子商業高等学校にも相談し、高校2年生へのアンケートも実施を検討

#### （2）調査概要

- 調査方法はウェブアンケートの予定。時期等は調整中。
- 調査内容は資料3-3の通り。

### 4. ミリカローデン来館者

#### （1）調査対象

- 下記の方を調査対象とすることを検討
  - ① ミリカサークルの会員（享受側）
  - ② ミリカLINE会員（享受側）
  - ③ 青空マルシェ等ミリカで事業をする人（提供側）
  - ④ 図書館利用者（享受側）

#### （2）調査概要

- 調査方法はウェブアンケートの予定。時期等は調整中。